

納備再検討に關する件提案理由

労働組合の納備は組合結成の精神である。従つて其れはその組合の指導精神と運動方針とを明示するものであることは言ふまでもない我等がここに本同盟の納備の再検討を提議するのは必ずしも今日までの指導精神を變向せんとするものではない。しかし乍ら本同盟の現納備が眞に本同盟創立の精神と、我等の採り來つた運動方針を充分に表現してゐるかどうかと言ふ點を再検討せんとするものである。我が百業労働組合同盟創立されて十有数年、其の間我が國の労働運動並に労働組合は社會状況の變化に伴ひ或は思想動搖の影響を受け或時は分岐抗争し又或時は方向轉換を行ふ等幾變遷かをみたのであつた。然るに獨り本同盟のみは今日まで之れ等に觸ひされる所極めて少なく、比較的堅實なる歩みを續けて來たのは、創立以來の光輝ある官勞精神と、健全なる運動方針を堅持して來たからに外ならな

いのである。

而してこの精神とこの方針が眞に我が國の國情に即し、官公業に於ける労働者の正しき態度であつたからであると確信するものである。しからは本同盟の現納備が果してこの光輝ある官勞精神と健全なる運動方針を表現するものとして今日に於て充分であるべからうか我等は此點を客觀的にも主觀的にも善だ不五分であることを認めざるを得ないのである。

依つて我等はこの精神を高揚し、この方針を明示し官公業に於ける労働運動の大道を確立するために來るべき年次大會までに充分研究討議したいと思ふのである。